

とうえい地域未来塾

取組の効果

当初は、年間25回の対面学習を計画していたが、学校休校中は開催できず、9月からのスタートとなり、半分くらいの開催になる見込みである。不足分を補うため、学習支援員による教材動画配信を行うなど、家庭でも学習できる環境を作ることができている。少人数のため、学習支援員が、個々のレベルに合わせた教材の提供や指導ができている。

背景・ねらい | 学習の遅れがちな生徒に学習習慣付けと基礎学力の定着をはかり、苦手な教科を克服する。

対象校・対象者 | 東栄中学校1年生

実施教科 | 国語 社会 数学 理科 英語の5教科

実施場所 | 東栄中学校教室

実施の形態 | 学習支援員の作った教材を各自のレベルやペースに合わせて問題を解き、質問形式の個別指導を行う。学習の遅れがちな生徒は宿題から進めていく。

実施日・回数 | 基本月曜日（午後4時～5時）13回 動画配信12回

登録人数 | 12名

参加人数（平均） | 12名

コーディネーター等の取組の様子

学習内容は学習支援員が計画している。未来塾実施日に教育課職員が出欠等状況を把握している。必要に応じて学校と学習支援員と学習内容の調整を行っている。